

まちの魅力のつくりかた、育てかたのアイデアが大集合！

まちの魅力を つくる・ はぐくむ

2024年11月24日 日

[時間] 14:00~16:00

[会場] 君津市立中央図書館 視聴覚室

事前申し込み:定員120名 参加費無料

どなたでも
大歓迎!

GUEST SPEAKER

MODERATOR



「マルシェと那須黒磯のまちづくり」
宮本 吾一さん
【GOOD NEWS】



「つくるまちをつくる」
小野 裕之さん
【散歩社】



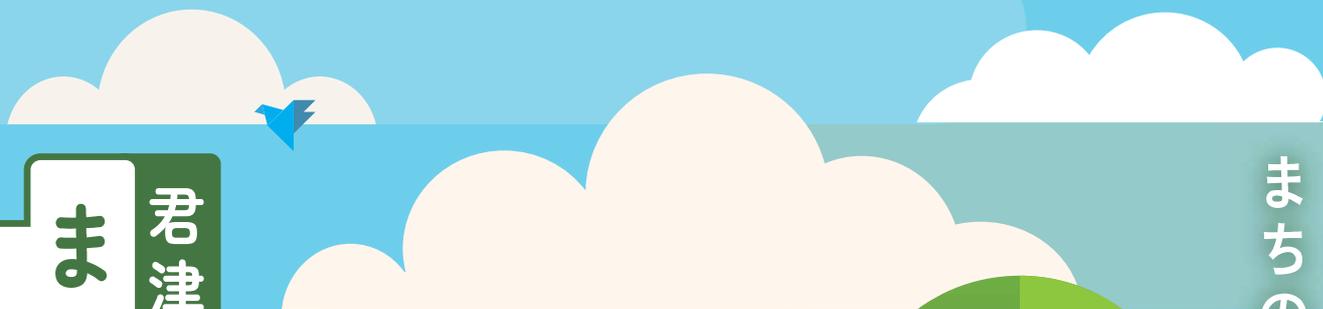
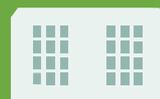
「二地域居住から見えるもの」
馬場 未織さん
【南房総リハビリック】



「まちの担い手を巻き込む」
粕山 真人さん
【リライト】

まちづくり
トークセッション

君津駅周辺



君津駅周辺まちづくりトークセッション 「まちの魅力をつくる・はぐくむ」

君津駅周辺まちづくりを市民とともに考えるトークイベントを開催します。様々なエリアで活躍するまちづくりの実践者をゲストに、まちの魅力のつくりかたや育てかたのアイデアをいっしょに考えます。ぜひご参加ください！

※定員に達し次第、申し込みを締め切りいたします。 ※個人情報等は、事前告知・連絡等に関り使用させていただきます。

申し込みは こちらから

下記のQRコードを読み込み、
お申し込みください。

【申し込み締切】11月18日(月) 午後5時
<https://forms.gle/hRoUk9EqpH9Mp1mT7>

定員
120名



プログラム

第一部 地域の担い手とともに まちづくりを考える

地域とともに、世代を超えて、さまざまな人が集う拠点づくりを実践する3名をゲストスピーカーにお呼びし、お話をうかがいます。

第二部 君津のまちづくりを考える (クロストーク)

君津は、君津駅を中心とした市街地と内陸部の房総丘陵の自然が共生したまち。ハード・ソフトの両面から"君津"が楽しいまちになるためのアイデアを発掘します。

第三部 Q&A 質疑応答

ゲストスピーカーによる様々な地域の取り組みや、クロストークを聞いてみて、気になったこと、もっと知りたいことを質問してみましょう。

君津市では、君津駅を中心とした賑わいのある持続可能なまちづくりを目指しています。今後、本地区の現状・課題や目指すべきまちづくりのビジョン(構想)を共有し、協議・検討する「まちづくりプラットフォーム(場・組織)」の立ち上げを予定しています。この「君津駅周辺まちづくりトークセッション」は、地域のみならず、これからの君津のまちづくりを考えるきっかけづくりの一環として開催するものです。



「マルシェと那須黒磯のまちづくり」
宮本 吾一さん
(GOOD NEWS)

屋台カフェの「リアカーコーヒー UNICO」や、ハンバーガー専門店「Hamburger Cafe UNICO」など多くの事業を手がけ、那須地域のマルシェ「Organic Party」「那須朝市」を開催。2014年「Chus」、2022年「GOOD NEWS」を開業(同代表取締役現任)。「バターのいここ」「BROWN CHEESE BROTHER」などサステイナブルな自社プロダクトも手掛ける。



「つくるまちをつくる」
小野 裕之さん
(散歩社)

ソーシャルデザインをテーマにしたウェブマガジン「greenz.jp」を運営するNPO法人グリーンズの経営を6年務めた後、2020年下北沢に現代版商店街「BONUS TRACK」を開業。マスターリース運営会社 株式会社散歩社の代表取締役CEOに就任。グッドデザイン賞ベスト100(2021年)。



「二地域居住から見えるもの」
馬場 未織さん
(南房総リパブリック)

大学院修了後、建築設計事務所勤務を経て建築ライターへ。東京と南房総の二地域居住を続け、2012年にNPO法人南房総リパブリックを設立(同代表理事現任)。親子で自然学習する「里山学校」、食の2地域交流、復興支援「ボランティアからファンへ」など手掛ける。2023年よりケアのプラットフォームneighbor共同主宰。



「まちの担い手を巻き込む」
粕山 真人さん
(リライト)

博士(工学)。2000年東京工業大学社会工学科卒業、2002年同大学院修了。2008年リライト創業、同代表取締役就任(現任)。商業施設における賑わいのデザインを通じて、民間の立場で「新しい公共のあり方」を考える。2022年より東京女子大学現代教養学部国際社会科学コミュニティ構想専攻特任教授。

【会場】
君津市立中央図書館 視聴覚室
千葉県君津市久保2丁目13-3
●JR君津駅南口より徒歩約10分

【問合せ先】
君津市 建設部 建設計画課
TEL: 0439-56-1261 FAX: 0439-56-1626
E-mail: kensetu@city.kimitsu.lg.jp



7. 君津駅周辺が「こんなまちになってほしい！」という想いやご意見をお聞かせください。

8. その他、本イベントや君津駅周辺まちづくりに関するご意見やご感想をお聞かせください。

9. 最後に、あなたご自身について教えてください。

性別	① 男性	② 女性	③ その他		
年齢	① 10代以下	② 20代	③ 30代	④ 40代	⑤ 50代
	⑥ 60代	⑦ 70代	⑧ 80代以上		
職業	① 会社員	② 公務員	③ 自営業	④ パート等	⑤ 学生
	⑥ その他 ()				
居住地域	① 君津地区	② 小糸地区	③ 清和地区	④ 小櫃地区	⑤ 上総地区
	⑥ 君津市外 ()				

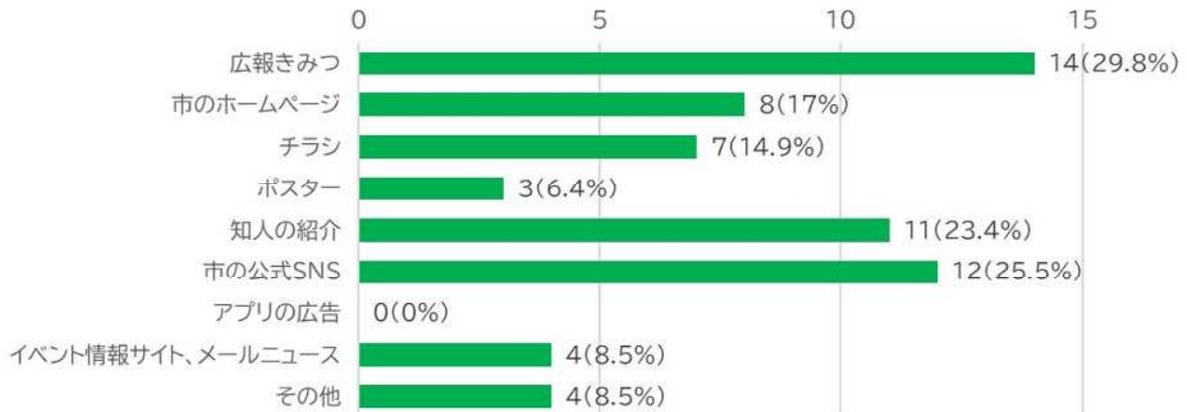
質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
受付の投函箱に投函するか、スタッフまでお渡し下さい。

①公開用アンケート結果

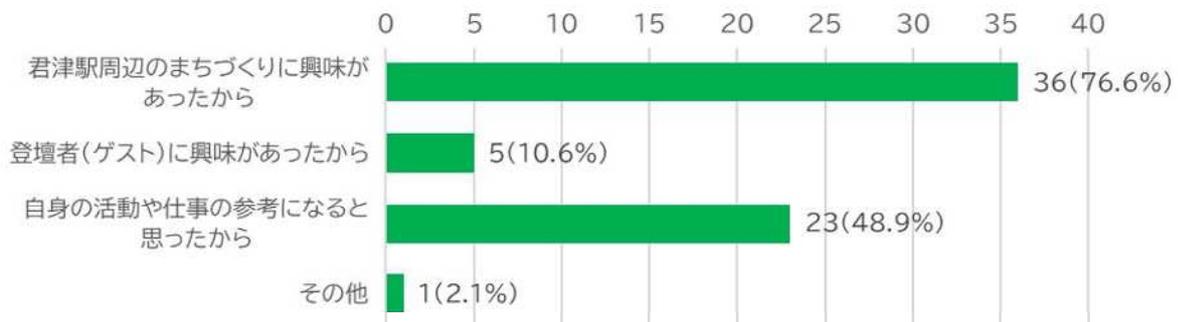
君津駅周辺まちづくりトークセッション アンケート結果

- ・トークセッション参加者：61名
- ・アンケート回答数：47件

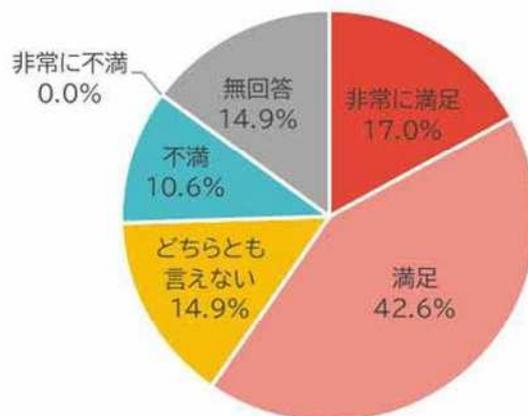
1. ご来場のきっかけを教えてください。(複数回答可)



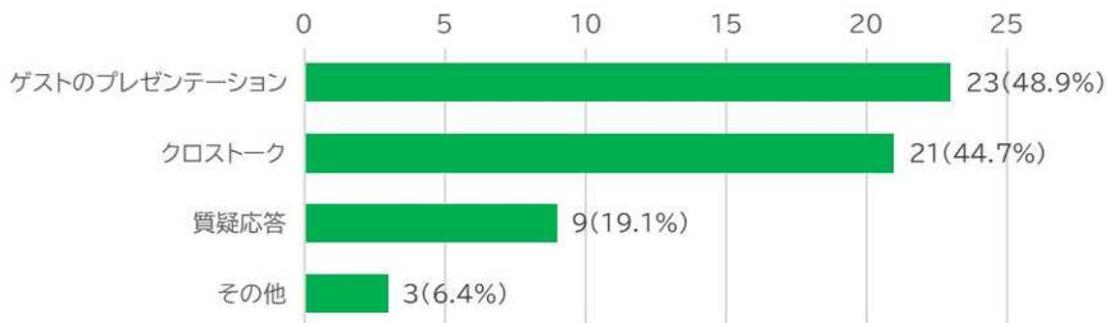
2. 参加された理由を教えてください。(複数回答可)



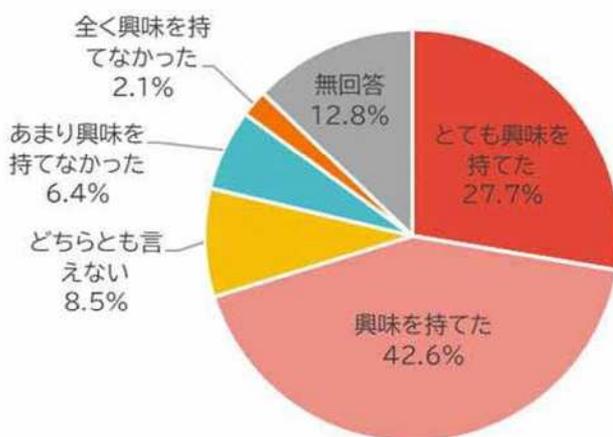
3. 内容についての満足度を教えてください。(1つのみ回答)



4. どの部分が参考になりましたか。(複数回答可)



5. イベントに参加して、君津駅周辺のまちづくりに関してどのように感じましたか、(1つのみ回答)



6. ワークショップの参加について

・26名の方から参加のご意向をいただきました。

7. 君津駅周辺が「こんなまちになってほしい！」という想いやご意見をお聞かせください。

- ・老若男女世代を問わず人が集まる「景気・活気・元気なまちきみつ」になってほしい。
- ・適度な賑わいがあり、人がのんびり集まれる場。
- ・子どもから高齢者までが集える居場所があるまちにしたいです。住民主導で意思決定していきたいです。
- ・学生や子供が楽しいと思える場所。
- ・若い人が生き生きしている街。
- ・小糸川までの導線も含めて、日常的に人が行き来するような活気のある場所になればいいと思います
- ・飲食や買い物を楽しめることや、イベントが多く開催される駅周辺になってほしい。人の賑わいがほしい。
- ・駅前で時間がつぶせる施設、スペースがあるといいと思います。
- ・街歩きが出来る様な、行ってくつろげるスペースがある、居場所のようなところがあるまち。何度も訪れたい場所、会話のできる関係性のあるまち。
- ・勉強ができたり、バス待ちの間過ごせる場は絶対に必要だと思います。
- ・駅周辺で軽トラ市(清和でやっているトラック市)をやりたいです。
- ・静かなのも良いことと思うので(都会に疲れた人が休みにこれる街や駅など)君津らしい駅になればと思う。
- ・駐車場の駅前から「ほっとするエリア」「楽しいエリア」。
- ・休日には”あそこへ行ってみよう”と興味を持てる様な施設、イベントなど、外出する楽しみを抱けるまち。

など、計 29 名からご意見をいただきました。

8. その他、本イベントや君津駅周辺まちづくりに関するご意見やご感想をお聞かせください。

【イベントに関するご意見】

- ・若い人が中心になって地域創生を積極的にするべきだと思うので、年齢層を絞ってこういう機会を設けるといいのではないかと考えました。
- ・ポジティブな内容ばかりでとても勇気をいただきました。
- ・委託した今までの報告会をやってほしい。そこでディスカッションをしたい。
- ・思っていた話と違う話が聞けて、とても面白かった。
- ・課題＝魅力であるという視点がとても学びになりました。
- ・市が主導するのではなく、市民が中心になって、考えていくと、良いと思います。その為にも、市のアシスト、市民への刺激が必要と思います。今回単発ではなく、今後を期待しています。
- ・出来れば、ゲストスピーカーの中に、駅前再開発にかかわった人が一人ほしかった。

【君津駅周辺まちづくりに関するご意見】

- ・次世代をお客さんとしてではなく主体として巻き込んでいけるようなイベントができると良い。
- ・優秀な市役所職員さん・行政・学者・市民とのタイアップで何かインパクトのある施設や遊び場当をつくるプロジェクトの仕組みが作れないか？
- ・市外の人も含め、スタートアップややる気のある人を呼び込む
- ・外に期待というの OK だと思いますが、君津と関わりのある人がここで食べていける仕組みづくりが大事だと思いました
- ・駅前で今日のようなセッションを開催するのはどうでしょう。
- ・まちづくりは市民が主役になることが大切と思う。
- ・30代40代の子育て世代が住み続けたいまちを、若手世代が思い描けるような仕組みが必要と思う。
- ・課題→魅力ととらえて、担い手(若者)が勇気をもってまちづくりに参加できる仕組みを作ってほしい。
- ・多くの市民の意見をまとめることは不可能なので、スモールスタート、一人の勇気ある若者から、などが大切。
- ・「知」「健康」「豊かな自然」を感じられるような駅周辺が良いと思う。
- ・高齢者が集まり語りあえる場がない。
- ・何かをはじめるときにはやはり行政の後押し、協力が得られると利用者としては信頼でき、大きな力となり良い影響があるのではと思います。

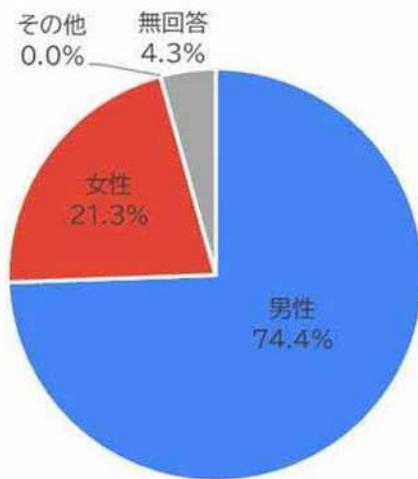
【その他まちづくりに関するご意見】

- ・駅から小糸川までの道も含めての街づくりを検討してほしい。
- ・君津のコミュニティ形成は、各公園での毎朝10分間のNHKラジオ体操(6:30~6:40)(サポートリーダー)で図ってはどうか？
- ・中央公園を利用するは考えたことがなかったです。広くてきれいなのに、イベントがないのは残念だなと思いました

など、計30名からご意見をいただきました。

9. 回答者属性 (各設問1つのみ回答)

■性別



■年齢



■職業



■居住地区

